

福井工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ドイツ語	
科目基礎情報							
科目番号	0095			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	物質工学科			対象学年	5		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	『新生ドイツ語文法 V6』（朝日出版社）						
担当教員	廣重 準四郎						
到達目標							
辞書と教科書を参照すれば、中級前半程度までのドイツ語の文章が読解でき、ドイツの歴史や文化に深い関心を抱くことができ、提示された課題等に意欲的に取り組めること。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	辞書と教科書を参照すれば、中級前半程度までのドイツ語の文章が十分読解できる。			辞書と教科書を参照すれば、中級前半程度までのドイツ語の文章がほぼ読解できる。		辞書と教科書を参照しても、中級前半程度までのドイツ語の文章が不十分にしか読解できない。	
評価項目2	ドイツの歴史や文化に極めて深い関心を抱くことができる。			ドイツの歴史や文化にある程度深い関心を抱くことができる。		ドイツの歴史や文化に深い関心を抱くことができない。	
評価項目3	提示された課題等に極めて意欲的に取り組むことができる。			提示された課題等にある程度意欲的に取り組むことができる。		提示された課題等に意欲的に取り組むことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	学生が将来、研究や仕事の上でドイツ語で書かれた文献を読む場合に必要基本的文法事項の修得と語彙力および読解力の養成を目指す。併せて、ドイツの歴史や文化についての理解も深める。						
授業の進め方・方法	概ね前期は初級文法後半の学習、後期は初級／中級の文章の講読を混じえながら中級文法前半の学習を行う。語彙力や読解力の幅を広げるために、録音テープやビデオ教材も随時活用する。						
注意点	初回の授業で伝えた「受講に際しての注意事項」を厳守すること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業概要、語法の助動詞（１）		語法の助動詞を現在人称変化させることができる。		
		2週	語法の助動詞（２）、未来形		語法の助動詞の用法および未来形が理解できる。		
		3週	複合動詞（１）		分離動詞と非分離動詞を現在人称変化させることができる。		
		4週	複合動詞（２）		分離・非分離動詞を現在人称変化させること、および時刻の表現ができる。		
		5週	再帰代名詞		再帰代名詞の用法が理解できる。		
		6週	再帰動詞		再帰表現ができる。		
		7週	聴き取り練習（１）ミュンヘン紀行不定詞（１）		ビデオ教材の単語の聴き取りができる。		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	不定詞（１）		不定詞の用法が理解できる。		
		10週	不定詞（２）		zu不定詞の用法が理解できる。		
		11週	動詞の三基本形		不定詞・過去基本形・過去分詞が理解できる。		
		12週	過去形（１）		動詞を過去人称変化させることができる。		
		13週	過去形（２）		過去形の用法が理解できる。		
		14週	接続詞（１）		接続詞の種類が理解できる。		
		15週	接続詞（２）		従属接続詞と副文が理解できる。		
		16週	前期期末試験				
後期	3rdQ	1週	複合時称（１）		現在完了の用法が理解できる。		
		2週	複合時称（２）		過去完了の用法		
		3週	受動態（１）		受動の６時称および能動文と受動文が理解できる。		
		4週	受動態（２）		動作受動と状態受動が理解できる。		
		5週	聴き取り練習（２）ミュンヘン紀行		ビデオ教材の単語の聴き取りができる。		
		6週	学習のまとめ		5年生での学習内容が理解できる。		
		7週	後期中間試験				
		8週	比較表現（１）		比較級・最上級の用法が理解できる。		
	4thQ	9週	比較表現（２）		副詞の比較が理解できる。		
		10週	関係文（１）		関係代名詞を格変化させることができる。		
		11週	関係文（２）		関係代名詞の用法が理解できる。		
		12週	接続法（１）		接続法の形態および接続法第１式が理解できる。		
		13週	接続法（２）		間接話法が理解できる。		
		14週	接続法（３）		接続法第２式が理解できる。		
		15週	学習の総まとめ		既習事項全体が理解できる。		
		16週	後期期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0